



正会員 法人・団体

須山建設株式会社
 総合警備保障株式会社
 日本ビニロン株式会社
 西日本電信電話株式会社
 浜松信用金庫
 フロイント産業株式会社
 株式会社ユーシン
 株式会社太平エンジニアリング
 株式会社浜名湖国際頭脳センター
 メディアミックス株式会社

賛助会員 法人・団体

中日新聞東海本社

正会員 個人

内田 重男 水島 加寿代 宮角 良介 徳山 博子 上田 芳伸
 鈴木 建也 中村 公之 内山 正子 高橋 秀樹 近藤 良夫
 堀田 孟

賛助会員 個人

和泉 潤	内野 浩三	鈴木 啓三	佐藤 伊佐務	外山 晴一
荒木 伸幸	久米 司郎	佐口 征男	竹内 義臣	佐竹 玄吾
中村 保	山口 悦子	桑追 仁志	桑原 連吉	金田 国久
小林 純一	村松 貴通	宮地 純夫	石川 純	中山 千恵子
常吉 俊宏	池富 蓉子	柳原 一貴	岡田 剛	濱田 耕作
相村 春彦	岩井 久考	宇佐見 靖	関 伸一	鈴木 卓司
立元 稔章	下石 鐵夫	中西 敬宏	高山 守人	徳山 清子 (家族会員)
中川 貞夫	古橋 武司	高橋 孝子	守屋 憲一	
中野 寿弥栄	小杉 邦雄	熊田 博仲	齋木 英夫	
浅沼 宏和	伊藤 賢	木下 英洋	小林 聡	
藤田 明宏	河島 清子	古橋 一哲	溝口 久	
伊藤 道明	前田 修	藤田 千恵子	中野 眞	

※住所、連絡先、担当者様などが変更となる場合は事務局までご連絡下さい。

■関さんのお仕事は？
 28年間ものづくり企業に勤務した経験を活かし、2010年3月に「関ものづくり研究所」を設立。「明るく楽しい現場からは必ず良い製品が生み出される」をキーワードに、お客様の現場改善(品質向上、生産性向上)をお手伝いするのが私の仕事です。「ものづくりの



賛助会員・個人会員 関伸一氏

「関ものづくり研究所」代表の関伸一さんは、会社員時代、ITと生産設備を融合した「デジタル屋台」と呼ばれるシステム構築を手掛け、注目を集めた人物。現在は独立し、「関ものづくり研究所」代表として、各地をめぐり、企業コンサルティングや講演活動を行っています。またNPO法人はままつ未来会議副理事長として、浜松ジオラマファクトリー運営にも携わり、地域活性化に尽力されています。今回、浜名湖クラブ会員ZOOMのコーナーのトップとしてご登場頂きました。

浜名湖クラブZOOM! 会員ZOOM!

■地元浜松のものづくりの現状をどうお考えですか？
 元氣低迷の要因を考えると、一つは下請け体質から脱しようという意識が薄いこと。二つ目に世代交代ができず、若手に移行できていないこと。そして三つ目に、苦しいとはいえ、まだお金に余裕があり、甘えている現状があるのではないのでしょうか。

■関さんにとって、「ものづくり」とは？
 子供の頃は、プラモデル作りが大好き。ときには接着剤を付けすぎて溶かしてしまったり失敗もありましたが、そんな失敗と喜びを味わい成長することで、ものづくりに興味を膨らめることができるのだと思います。NPO法人はままつ未来会議へ参加し、浜松ジオラマファクトリー運営に関わっているのも、今の子供たちにもものづくりの楽しさを知ってもらい、未来に羽ばたいてほしいという想いがあったからです。

楽しさを伝えたい、ものづくりを極めたい、そして浜松のものづくりを元気にしたい」という想いで取り組んでいます。

■関さんにとって、「ものづくり」とは？
 子供の頃は、プラモデル作りが大好き。ときには接着剤を付けすぎて溶かしてしまったり失敗もありましたが、そんな失敗と喜びを味わい成長することで、ものづくりに興味を膨らめることができるのだと思います。NPO法人はままつ未来会議へ参加し、浜松ジオラマファクトリー運営に関わっているのも、今の子供たちにもものづくりの楽しさを知ってもらい、未来に羽ばたいてほしいという想いがあったからです。

関ものづくり研究所
 明るく楽しい現場からしか良い製品、良いサービスは生まれない!
 「明るく楽しい現場改善」でお客様の経営/パワーアップのお手伝いをいたします。
 業務内容、料金等はホームページをご覧ください。
 関ものづくり研究所 代表 関伸一
 浜松市北区船江町中川670-19
 TEL: 053-571-1446 FAX: 053-523-1402
 Mail: info@seki-monodzukuri.com
 HP: http://www.seki-monodzukuri.com

☆☆☆本紙には、インタビューの抜粋をご紹介します。関伸一さんの、趣味や今後の夢などを含めたインタビュー全文は、浜名湖クラブHPでご覧頂けます。ぜひお読みください。☆☆☆

ホームページURL
<http://www.npo-hamanakoclub.jp>



昨年、学生が自分たちで構想・設計・製作する車両競技会、「全日本学生フォーミュラ大会」第10回が、袋井のエコパで開催され、私も取材に行きました。すると、日本のメーカー支援が少なくなっている現状を目の当たりにし、日本のものづくりの危うさを感じずにはいられません。学生たちが製作した車両には、外国製のタイヤばかり。聞くと、「国産タイヤは生産中止、EV用バッテリー、コントローラー、モーターなども、技術漏洩を恐れて、日本企業から供給してもらえない」というのです。一方、外国メーカーは、様々な部品を安く供給したり、三次元CADの使用指導を無償で行ったり、実に貢献しているのです。未来のものづくりへのために、本当の支援を考えたいものですね。

NPO法人
 浜名湖クラブ

会 員 募 集

どなたでもクラブ会員になることができます。会報誌、メールマガジン、イベント参加費割引等うれしい特典がいっぱい! **〈入会金無料〉**

〈正会員〉

クラブの運営や企画に積極的に参加してみたい方。議決権があります。

- ◎法人・団体会員 年会費 50,000円
- ◎個人会員 年会費 10,000円

〈賛助会員〉

クラブの催しに積極的に参加してみたい方。議決権はありません。

- ◎法人・団体会員 年会費 30,000円
- ◎個人会員 年会費 3,000円
- ◎家族会員 年会費 2,000円
(個人会員と同居を同一とする家族全員)

- 〈お申込み方法〉 ●お申込は入会申込書を郵送、FAX、メールでお送りください。入会申込書はホームページよりダウンロードできます。
 ●会費の納入手続きについては、事務局より追ってご連絡いたします。
- 〈寄付のお願い〉 ●当法人の活動に賛同し、ご支援いただける寄付についてもあわせてお願いします。

〈編集後記〉

フォトコンテストに寄せられた皆さんの作品を拝見して実感。日々の暮らしの中に溢れるほどの宝物がある。それに気づけないのは、感じるアンテナが鈍くなっているからなのだと…。ゴシゴシと磨かなきゃ(水)

浜松・浜名湖の歴史・文化に触れることは、ロマンを感じるのと同時に、自らの生き方を考えるよいきっかけにも。そして、これからも私たちに多くの恩恵を与えてくれることに感謝。(建)

過去の出來事を振り返り、現在の状況を認識し、来たる未来を想定して、慌てず、機敏に行動できる準備をしましょう。

コラム・浜名湖ラム 第2弾!

昨年、湖北五山や新居の寺院を観る機会に、ふと思ったのですが、寺院仏閣は、昔の賢人が天災の事柄と対応を後生へ伝える記録媒体ではないか。
 3.11から、防災特に津波のテーマが頻りに話題になっています。
 さて、皆さん、日頃の準備はされていますか？

事務局便り・お知らせ

会報誌「HAMANAKO NEWS」上で紹介する企業・個人の会員さんを募集します!

ちよつと見逃しがちな

アートな地域資源を再発見!

ジオラマ、巨匠映画監督、アートフォトコンテスト...

大切にしたい浜松の地域資源がここにあります。



浜名湖豆知識 観光 その5

弁天島海水浴場ができたのは明治22年(1889年)。当時は病気療養のためだったが、東海道線舞阪駅が開業すると全国から涼を求めて観光客がやってきた。大正10年(1921年)には弁天島に100mプールが建設され、全国競泳大会が開催された。昭和初期には家族での海水浴、児童・学生の水泳訓練も盛んになり、戦前には既に観光ホテル、旅館が立ち並んだ。戦後には浜名湖が県立公園に指定され、競艇場(昭和28年)や県営水族館も開設(昭和29-43年)、潮干狩りの名所として人気が高まった。弁天島温泉の開湯は1960年(昭和35年)。昭和初期に渡船が開通し発展した館山寺温泉の開湯は1958年(昭和33年)。はままつフラワーパークの開園は1970年(昭和45年)、浜松市動物園が移転してきたのが1983年(昭和58年)で、一大観光地となっていた。



五感体験教室

「浜名湖発!」 マリン事業



船上から



船上から



船上から



マリナーにて

10月19日(金)に五感体験教室「浜名湖発! マリン事業」を開催しました。今年7月にたきや漁で伝統の漁法を体験し、8月に浜名湖の舟運について学びました。こうした浜名湖でのレジャーや漁業、生活を支えているポート事業、マリン事業についてヤマハ発動機、マリコム東海、ヤマハマリナー浜名湖のご協力の下、学びと体験の機会を設けることが出来ました。当日は、秋晴れで、マリナーには絶好でした。マリナーを訪れるのは初めてでしたが、このヤマハマリナーは、森林の緑と浜名湖の青が、一緒に楽しめる場所です。マリナー内の会議室で、マリナーについて、ポート事業・産業について、マリンレジャーの楽しみ方についてお話を伺いました。今は、「SeaStyle」というヤマハのクラブに入会すると、全国各地で、ポートを購入せずに、色々なポートをレンタルし、レジャーを楽しめるようになっていて、それで、現在数多くの人がそのクラブの会員になり、自分でポートを所有する時代から、もっと手軽に楽しめる時代に変化しているようでした。

五感体験教室

「奥浜名湖の魅力再発見!」



初山宝林寺



大福寺



摩訶那寺



杜のふうでのランチ

11月23日(金)に、五感体験教室「奥浜名湖の魅力再発見!」を開催しました。奥浜名湖といえば、最近よく耳にするのが湖北五山。その内の初山宝林寺、大福寺、摩訶那寺に、貸切バスを使って、理事の水島さんにガイドをお願いし、浜名湖クラブで作成したコースを巡りました。9時に浜松駅に集合。バスに乗り、まずは初山宝林寺へ。その後、新東名を使って、三ヶ日へ向かうはずが、三ヶ日ICが大渋滞の為、高速を使わずに、三ヶ日まで。せつかくでしたので、浜松で休憩と、エリア内を見学・お土産購入。昼食は、三ヶ日の「杜のふう」さんへ。こちらは、5月の総会の時に、お酒を提供して頂いた「なつめ」さんがオーナーを務めるお店。酒屋とレストランとパン屋さんカフェが敷地内にあり、レストランは少し隠れ家的な場所になりました。午後は、大福寺、摩訶那寺へ。大福寺では、名物大福納豆を購入する方も。3つのお寺を回りましたが、国の重要文化財が数多くあることを、初めて知ったという方も多くいらっしゃいました。最後に、三ヶ日の長坂養蜂場と入河屋でお土産購入。どちらのお店も、お客さんが沢山入っていました。この時期、入河屋のおススメは、「鳴門金時のいもパイ」「かりんとうみそまん」とのこと。長坂養蜂場のおススメは、「かりんはちみつ漬け」「しょうがはちみつ漬け」とのこと。でしたが、どちらもショーケースに並んだ商品はどれも美味しそうでした。まだまだ、奥浜名湖には魅力がいっぱいありそうですが、第1回目の旅は、9時-16時コースで、見ごたえのある旅となりました。皆さんも一度試してみてください。

五感体験教室

「天竜浜名湖線、西ルートを通る」



天浜線の駅弁



佐久米駅・車内からカモメを見る



宮口駅にて



味の木下・忘年会

今回で約半日のコースとなりました。宮口駅から花の舞酒造の間は、約10-15分程度の徒歩となりますが、車窓から冬の風景、各駅の昭和の雰囲気や十分楽しめることが出来ます。列車の時刻を考えると、各駅の周辺を散策してみたいかがでしょうか。赤電と天浜線のフリーチケットがありますので、それを上手に使ってみてください。今回は、天竜二俣駅から東側のルートも開催したいです。新所原駅に12時集合。車内で昼食。天浜線弁当。作久米駅でユリカモメの撮影。天竜二俣駅下車。転車台の見学。天竜二俣駅乗車、宮口駅下車。赤電へ乗り継ぎ、17時過ぎに新浜松駅。徒歩で花の舞酒造さんへ。酒造見学と新酒の試飲。宮口駅乗車、西鹿島駅下車。赤電へ乗り継ぎ、17時過ぎに新浜松駅。

五感体験教室

「浜松ミュージアムストーリー」



1月29日(火)に五感体験教室「浜松ミュージアムストーリー」を開催しました。浜松駅周辺には、科学館、楽器博物館、美術館、そしてジオラマファクトリーと4つのミュージアムがあります。

今回は、科学館とジオラマファクトリーに、お子さんやお孫さんと巡るコースとして、お邪魔しました。科学館は、携帯端末での案内システムがあり、宇宙関連のコーナーの展示がされ、最新の展示では、ヤマハ機の響きの変わるマイクとスピーカーのシステム等々、様々な展示があります。昼食は、駅南の「うな炭亭」へ。うなぎは価格が高騰しているため、お子さんと行く時は、浜松餃子かな? ジオラマファクトリーに入場すれば、近隣のお店のサービス券がゲットできます。午後は、ジオラマファクトリーを見学。アテンダントの方に説明を頂きながら、見学をしました。ジオラマが、その情景の雰囲気を感じさせてくれます。どうやって、創ったのか、非常に興味があるものばかりでした。見学の仕方では、1日では時間が足りないかもしれません。たまには、街中を歩いてみるのも新たな発見がありそうですね。



科学館にて



科学館にて



入谷蒲鉾店にて

うな炭亭にて昼食



ジオラマファクトリー

ジオラマファクトリー

五感体験教室

「木下恵介の世界を知る」



〜昭和の日本映画を築いた 浜松生まれの天才〜

2月19日(木)は五感体験教室「木下恵介の世界を知る」を開催しました。浜松市中区栄町の旧銀行協会に木下恵介記念館があります。当日は、記念館の齋藤館長に、作品や木下監督のご説明を頂きながら、館内を見学し、作品に触れました。皆さんもご存知のカンヌ映画祭、ベルリン映画祭、ベネチア映画祭で、木下監督の作品が上映されているそうです。現在でもなお世界から注目を浴びているようですね!



館内見学中

館内にて

受賞作品決定! 展示会開催中!

浜松市北区地域力向上事業
浜松の浜名湖 2012
アートフォトコンテスト
 最優秀賞 **10万円!**
 あなたが見つけたアートな北区を教えてください。

- 最優秀賞 「ジャンプ」小松原清さん(浜松市) →
- ↓優秀賞 「| | | |」二橋和宏さん(湖西市)



全国各地から沢山の応募を頂きありがとうございました。
 応募総数 241点

■展示会日程

- 2/11(月) - 2/19(火) 浜松市市民協働センター
- 2/19(火) - 3/1(金) 浜松信用金庫都田支店
- 3/1(金) - 3/15(金) 浜松信用金庫伝馬町支店
- 3/16(土) - 3/31(日) 奥浜名湖田園空間博物館